

**【宝来公園】**

面積約12,000m<sup>2</sup>。自然林を生かし、武蔵野のおもかげを偲ばせる清閑な趣をもった公園。園内には約70種1,500本の樹木が茂り、湧水を利した池や、あずまや等が設けられている。

**【田園調布せせらぎ公園】**

「多摩川園遊園地」「多摩川園ラケットクラブ」から現公園に。面積約3,0300m<sup>2</sup>。水と緑の森に囲まれたくつろぎの緑地広場。

**【桜坂】**

旧中原街道、「沼部の大坂」と呼ばれた急坂、道幅拡張で緩和され、両側の土手に桜の木が植えられ「桜坂」と命名。福山雅治の同名曲の大ヒットで全国的に。

**【六郷用水散策路】**（手づくり郷土賞）

天正18年(1590)家康の新田開発計画による農業用水路。狛江市和泉から取水、全長約30km。現在、埋め立てられていたものが復元され、その一部が散策路として整備。

**【多摩川台公園】**

多摩川に沿って伸びる丘陵地に約750mにわたって展開する公園。面積66,661 m<sup>2</sup>。自然林の道、古墳、水生植物園、四季の野草園、など見所は豊富。古墳群：亀甲山古墳と宝萊山古墳の間に築造された8基からなる古墳時代後期の古墳群。亀甲山古墳：多摩川流域最大の前方後円墳。墳丘長107.m、前方部幅49.5m、高さ7.6m、後円部径66m、高さ11.7m、発掘調査は行われず、出土遺物はなく、正確な築造年代は不明。(4世紀後半の首長墓と推定)。

**【等々力溪谷】**

国分寺崖線に谷沢川が浸食してできた全長約1kmの都区内唯一の溪谷。溪谷の深さは約10m、ケヤキ、コナラ等の樹木が鬱蒼と繁り至る所から水が湧き出ている。由来は「不動の滝」の音が響き渡り「轟いた」ことから。等々力溪谷公園：園内には斜面林や湧水など、豊かなみどりが残され、崖地の地形や自然環境を巧みに活かした庭園や、書院建物も保存。建物と庭が一体となった自然・文化的環境が残されている。等々力不動：満願寺の別院、流轟山明王院。役の行者が滝の側に不動明王をまつて霊場とした。滝の横の階段の途中には、役の行者の像が岩穴に、階段上には、江戸末期に建てられた不動堂がある。交通安全や学業成就などにご利益が。